事業番号	08 03 08	事業改善シート(24年度実施事業分)		予算要求 [	]予算案 ■点検			
事業名	病害虫防除所運営費		担	部局	農政部			
	<b>州音出例</b> 除別連呂賃			課∙室	農業技術課			
<参考> 総合5か年 計画	プロジェクト		当課	E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp			
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業						
	旭泉の総百印展	2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		実施期間	H16 $\sim$			
1 事業の概要								

日指す安	農作物を加害する病害虫のまん延防止を図るためには、その発生状況等を的確に把握し、情報の提供や防除指導等を行うことが重要である。 そのため、病害虫防除所を設置し、病害虫の発生を前もって推察(予察)し、適切な防除指導等を行うことで、本県における植物防疫推進上の中枢的機関とし円滑な運営を目指す。								
現状	○病害虫防除所は、植物防疫法第32条に基づき、本県においては昭和27年に設置されて以降これまで、的確な予察情報の提供と防除指導により、病害虫のまん延防止等、本県の植物防疫事業推進上の中枢的機関としての役割を果たしてきている。 ○近年、新たな病害虫の発生や農薬に抵抗性を有する病害虫の増加等、植物防疫を取り巻く環境が変化する中、それらに対応した的確な情報発信と防除指導等が求められている。								
県が関与 する理由	■法令等義務 □内部管理 □県でなければ実施不可 【左記の説明、根拠法令等】 □民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 □その他( ) 病害虫防除所は、植物防疫法により都道府県が設置することされている。 (植物防疫法)								
	① 成果目標(H24)  ○予察巡回調査ほ場を県内に 213ヶ所設置し、病害虫の発生状況等を把握。 ○巡回調査等に基づく予察情報を年6回発表する。  ② 事業内容  (単位:千円)								
	項目					H: (当初)	(決算)	H25 (当初)	
	病害虫防除所運営費	病害虫防除所運営費 直接 病害虫防除所の設置及び業務の運営			5,180	5,172	4,797		
事業内容									
					合計	5,180	5,172	4,797	

	Σ	<u> </u>	分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	_		前年度繰越				
	予質		当初予算	5,580	6,191	5,180	4,797
事	算額		補正予算				
業			合計(A)	5,580	6,191	5,180	4,797
~			国庫支出金	5,106	5,737	4,790	4,325
⊐	Aσ.		県 債				
7	財派	亰	その他( )				
ス	^		一般財源	474	454	390	472
۲	決	夬 算 額(B)		5,326	5,986	5,172	
	概	算	職員数(人)	2.00	2.00	2.00	2.00
	人件費		概算人件費 (C)	16,634	16,516	16,516	16,516
	概算	既算事業費(B(A)+C)		21,960	22,502	21,696	21,313

成果目標の達成状況								
項目	現況 (見込)		H25					
快日		目標	成果	達成状況	目標			
予察巡回調査は場の設置	212ヶ所	213ヶ所	213ヶ所	達成	214ヶ所			
予察情報の発表	6 回	6 回	6 回	達成	6 回			

目標に対 する成果 の状況

目標どおりの予察ほの設置と巡回を行い、その内容に基づく予察情報を発表することができた。

## 今後の事業の方向性

□ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施

今後、事業を送応しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行とおり実施 
□ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行とおり実施 
□ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行とおり実施 
□ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行とおり実施 
□ 可は 
□ 可は